

# MAIL MAGAZINE

メールマガジン

## とびっきり？ のインド黒御影！

### JSC 貿易部ニュース インド編

今年も早いもので、もう師走となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。本日は、まず海外の格安航空の体験レポートから入りたいと思います。少しお付き合い下さい。

現在、日本からインドのチェンナイへ行くのに直行便はございません。インド出張に際しては、タイまたは香港、シンガポールを経由して行くことになるのですが、毎回出張時はチケットの安さや出発・到着時間などを総合的に考慮し経路や航空会社を選んでいきます。

今回の出張では、チケットの安さと到着時間を考慮し、初めて「ノックスコート航空」というタイの格安航空会社を初めて使うことにしました。



この「ノックスコート航空」会社、タイとシンガポールの格安航空会社が共同出資で2014年に設立した会社です。

日本では、今年2018年4月に日本の国土交通省より外国人国際航空運送事業の経営許可を受け、6月に成田～バンコク間が就航。関空～バンコク間は、ついこの前の10月29日

に就航したばかりです。

下の写真は「ノックスカート航空」のホームページの貼付けです。



鳥だ！飛行機だ！ノックスカートだ！

ノックスカートはシンガポールの格安航空会社スクートとタイのノックエアーの合併会社で2014年に設立されました。

ノックスカートは低価格でありながら楽しい旅をしていただくため、他社では味わえない新しい体験をご提供いたします。ノックスカートをご利用いただくお客様には低価格でかつ快適な空の旅をご体感いただけます。

CEO - Yodchai Sudhidhanakul



ノックスカートでは格安運賃をご提供するだけでなくお客様が機内でのサービスをカスタマイズして、楽しい空の旅をしていただけます。ただ飛行機に乗るというわけではありません。「とびっきりのフライト」をしていただくのです。

赤線の「他社で味わえない新しい体験...?」「とびっきりのフライト?」という、表現に期待が膨らみます。

出発当日の朝6時過ぎには関西空港に到着。機材は、元シンガポール航空のおさがりのボーイング777ということで、座席と座席の間隔は格安航空とは思えない広さです。

機内ではポップな軽音楽が流れており、乗客は若者を中心にタイ人が8割、日本人が2割くらいの割合でした。

でも、さすがは格安航空。機内食、付加サービスは全てオプションでの有料です。6時間のフライトですが、ミネラルウォーターまでも有料です。

カップラーメン100バーツ(約350円程度)。やや高めです。

客室乗務員の制服は左の写真のようにイエローで統一。これは、確かに、珍しく、可愛らしく、新しい体験でした(笑)。

約6時間のフライトを終えて、タイに到着しました。フライトそのものはとても快適でした。(^^)



しかし、そこは格安航空、弱点も…この「ノックスカート航空」、他の航空会社と提携がありません。タイ到着後、インド・チェンナイまで行く便は、これまた格安航空の「エアアジア航空」なのでそのままトランジットは出来ません。(>\_<)

出国検査を終え、一旦外に出て、わざわざスーツケースを取りに行きます。次の乗り継ぎのチェックインまで3~4時間ほど時間



を潰し、また再度チェックインしてスーツケースを預け、入国検査をしなければなりません。

次の飛行機「エアアジア」のチェックインカウンター付近は、インド人、中国人、タイ人など、多種多様な国籍の人々で溢れ返っています。なかなか前に進みません。中には並び疲れて、座り込む人も…

そんなこんなで、ようやくチェンナイ行きの搭乗口まで来ました。(^^)

まとめとしましては、ノックスクート航空 そのものは快適でお勧めですが、インドまで行くなら、乗り継ぎがあるので、やはり一般の航空会社の方が便利です。

その上、チェンナイまでの、「エアアジア航空」は座席と座席の間がとても狭く窮屈でした。

もう一つ大事な事、どこの航空会社とも提携していない格安航空会社の場合だと、フライトが遅れても、乗継便が待ってくれることはなく、合わないこともあるという問題もあるので注意が必要です！！

そういう訳で、やはりお客様がインドに行かれる場合は、格安航空会社はあまりお勧めできません。

でも、タイにご旅行されるだけなら「ノックスクート航空」は価格も安くて、機内も快適で満足できるものです。是非お試し下さいませ(^^)

## 本題の「インドの石」のお話です。

前回のメルマガ 11月号にてクンナム似の「G J 2」をご紹介させて頂きました。

「GJ2があるなら、GJ1もあるのでは？」と疑問に思われ、ご期待をして頂きました皆様に朗報です。

どなた様も期待して無かった？… (笑)

ご期待して頂きました皆様も、ご期待されてなかった皆様も是非続きをお聞き下さいませ。

この「G J 1」ですが、前回ご紹介の「G J 2」と比較すると下の比較写真のように色は



やや薄いのですが、それ単独で見ると、あのクンナムを思わせる目合いと色合いです。

左が「G J 1」、右が「G J 2」です。

今回、インド工場に発注していた「G J 1」の製品数基を全てチェックしました。

中国で出回っているクンナム類似品と比べても、価格・品質ともその違いははっきりしています。

価格と品質のバランスを兼ね備えるクンナム類似品のこの「G J 1」。

**他社では味わえない新しい体験をご提供できます。(笑)**

「ノックスクート航空」同様、「とびっきり」という表現がぴったり、大満足の「G J 1」です。よろしく申し上げます！！



ただ、おかげさまで、今回の発注で、すべての原石を使い切りました。次の生産は新たな原石の入荷待ちです。

現在雨季ですが、丁場は継続して採掘していますので、新たな原石が到着後、当社の営業員を通じて改めてご報告させていただきます。

では、今月も最後まで読んで頂き、ありがとうございました。

年末ご多忙の折かと存じますが、皆様どうかお身体にお気をつけてくださいませ。来年も、かわらずご支援ご厚情を賜りますよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

2018/12/01